

# 人権学習展開例

●主題名 私たちに保障されている自由

●教材名 自分らしく生きる

●人権学習の視点 普遍的な視点「人権の意義」

●主題・教材について

1948(昭和23)年に国連総会において世界人権宣言が採択され、第1条には「すべての人間は、生れながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である。人間は、理性と良心とを授けられており、互いに同胞の精神をもって行動しなければならない。」と謳われている。すべての人間に与えられている「自由」について考えることを通して、自他の人権について考えを深める機会としたい。

●ねらい

憲法で保障されている「自由」は公共の福祉に反しない限り最大の尊重を必要とする、とされており、好き勝手に何をしていてもよいものではないことに気づかせる。私たち一人一人が「自分らしく生きる」ために何が必要か考えることを通して、自他の人権を尊重する態度を育てる。

●関連する教材

人権学習資料集〈高等学校編〉「2 我ら地球家族！」

●本時の展開

過程	指導内容	形態	主な学習活動	指導上の留意点	教材・教具
	<b>世界人権宣言に謳われている「自由」について確認する</b>				
導入	○配付資料①を示し、「自由」はすべての人に保障されていることを確認する。	個別	○配付資料①を読む。	○生徒の状況に応じて「自由」についてイメージマップを作成してもよい。 ※イメージマップについては参考資料あり	配付資料①
	<b>私たち、一人一人が「自分らしく生きる」とはどういうことか考えよう</b>				
展開	○私たちにどんな自由(権利)が保障されているかを考えさせる。	個別	○ワークシートの(1)に記入する。	○世界人権宣言の条文を参考にしてもよい。	ワークシート
	○「自分らしく生きる」とはどういうことかを考えさせる。  ○一人一人が「自分らしく生きる」ことを阻害するものについて考えさせる。	個別のちペア	○ワークシートの(2)に記入し、ペアで考えを交流する。  ○ワークシートの(3)に記入する。	○出てきた意見について肯定や否定はしないように伝える。  ○意見が出にくいようであればヒントを与える。(「SNSで誹謗中傷」等)	

過程	指導内容	形態	主な学習活動	指導上の留意点	教材・教具
展開	○一人一人が「自分らしく生きる」ために必要なことを考えさせる。	個別	○ワークシートの(4)に記入する。		ワークシート
	○配付資料②を示し、すべての人に自由は保障されているが他人の自由を侵してはならないことを示す。	個別	○配付資料②を読む。	○「自由」を「自分らしく生きること」に言い換えてもよい。	○配付資料②
	○「自分らしく生きる」という言葉の捉え方について変化があったかどうかを考えさせる。	個別	○ワークシートの(5)に記入する。	○「自分らしく生きる」ことについて考えたときに周囲に意識が向くように促す。	
まとめ	○本時のまとめをさせる。	個別	○本時の学習を振り返り、感想を書く。	<b>【発展】</b> 自律、個人尊重の態度が必要であることを理解できるよう促す。その上で、自律という言葉の捉え方の変化についても感想の中で振り返らせ、学習後の気づきにつなげる。	

### ●評価

一人一人が「自分らしく生きる」ことについて考えを深め、自他の人権を尊重しようとしているか。

### <参考資料>

#### ●「わかりやすい世界人権宣言」

<https://www.amnesty.or.jp/lp/udhr/>

(公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本 ホームページ)